

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 4 月 30 日 (2015.4.30)

【公開番号】特開 2014-16799 (P2014-16799A)

【公開日】平成 26 年 1 月 30 日 (2014.1.30)

【年通号数】公開・登録公報 2014-005

【出願番号】特願 2012-153760 (P2012-153760)

【国際特許分類】

G 0 8 B 25/00 (2006.01)

G 0 8 B 21/02 (2006.01)

【F I】

G 0 8 B 25/00 5 1 0 M

G 0 8 B 21/02

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 3 月 9 日 (2015.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】手続補正書

【補正対象項目名】手続補正 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

本発明のクリーンルームの監視方法は、床部に取り外し可能な床面が配置されたクリーンルームの内部を監視するためのクリーンルームの監視方法であって、前記取り外し可能な床面を監視カメラによって撮像する撮像工程と、前記撮像工程で得られた前記監視カメラの画像信号から前記取り外し可能な床面が取り外された開口部の有無を検出する開口部検出工程と、前記開口部検出工程で前記開口部が検出された場合、当該開口部に接近する作業員の有無を検出する監視工程と、前記監視工程で前記開口部に接近する作業員が検出された際に警報を発する警報発生工程とを具備したことを特徴とする。